

令和三年

長月 九月の上生菓子

一個 三二四円（税込）



この時期、残暑は厳しいものの

夕べの風に秋を感じる頃となります。



着せ綿

小豆餡芯、練り切り製

重陽の節句に習って、菊の花に綿を被せた風情を表現しました。

秋桜

小豆餡芯、こなし製

日本の秋の風物詩、秋桜（コスモス）を表現しました。

萩の露

粒餡芯、薯蕷きんとん製

山芋使用

秋寒の頃、萩の花が白露を含んでいる様を表現しました。

熟柿

栗入り白餡芯、雪平饅頭、羊羹巻き

卵使用

甘く熟し始めた柿の実を美しく表現しました。

十六夜

小豆餡芯、薯蕷饅頭、羊羹巻き

小麦・山芋使用

月がためらいがちに遅れて出てくる「いぎよい」を表現しました。



ご予約商品

八月二十六日（木）から販売いたします。

※三日前までにご予約をお願いいたします。

※写真と実際の商品とは、色合いが多少異なる場合がございます。



成田山表参道
なみみの米屋